

令和2年度 第1回 国立市文化財保護審議会 議事録要旨

1. 日 時 令和2年7月8日(水)
午後3時30分から5時30分
2. 場 所 国立市役所 3階 教育委員室
3. 出席者 白井委員、佐伯(元)委員、馬場委員、
佐伯(安)委員、玉蟲委員、和田委員、長田委員

[事務局] 雨宮部長、井田係長、濱中職員、
萩原職員、山田職員、北島職員

4. 内 容

【委嘱状交付】

雨宮部長より、各委員に委嘱状が手渡された。

【事務局挨拶】

雨宮部長より挨拶があった。

【文化財保護審議会について】

事務局より国立市文化財保護条例の第7章 国立市文化財保護審議会の部分を読み上げ説明し、また 国立市文化財登録・指定基準について確認した。

【委員・事務局自己紹介】

任期更新後、初めての文化財保護審議会であるため、委員と事務局の自己紹介が行われた。

【会長・副会長の選任】

会長は白井委員、副会長は佐伯(元)委員に決定した。

【議題】

(1) 前回審議会議事録について

前回審議会議事録の説明をし、確認された。

(2) 旧本田家住宅について

事務局より旧本田家住宅解体復元工事について資料を基に説明を行った後、復元年代、トイレの位置、活用方法を定めるにあたり意見を聞きたい旨の話が出され、委員より様々な意見や質疑が出された。これについては、最終的には痕跡調査の結果を踏まえて決定する事になるが、今の時点では教育委員会の考えで進める事になった。また、今後聞き取り調査等を踏まえ、室名について整理する事とした。

【報告事項】

(1) 令和元年度文化財事業報告

事務局より資料に沿って説明が行われた。

(2) 令和2年度文化財事業計画

事務局より資料に沿って説明が行われた。

(3) 旧国立駅舎の開業について

事務局より6月末時点で5万人の来場者があった事や、今後の予定について説明した。